

平成16年10月21日

報道機関各位

## 報道資料

ディー・ブレイン証券株式会社  
代表取締役 出縄良人

### グリーンシートで10億超の資金調達

～過去最大規模、九州の不動産デベロッパー 丸美～

九州を中心に不動産デベロッパー事業を展開する丸美(福岡市、金丸近社長、092-734-3366)は、10月21日を払込期日とした私募増資を実施、10億3千9百万円の資金調達を行った。丸美は10月1日に日本証券業協会のグリーンシート銘柄として、成長企業向け区分のエマージング区分に指定。ディー・ブレイン証券を取扱証券会社として、有力顧客や役員など46名を対象に私募増資を行った。今後、丸美ではさらに公募増資により1億円弱の資金調達も検討している。公募増資にはディー・ブレイン証券のほか、松井証券、東洋証券、KOB E証券が募集取扱に参加する予定だ。

丸美では調達資金を主として不動産証券化事業用の物件調達資金に充当する。これまで、グリーンシート銘柄として最大の資金調達を行ったのは、2000年8月にグリーンシート銘柄指定を受けたカワシマ・ゴールドの2億5千万円。丸美はこれを大きく上回り、過去最大となった。

丸美の2004年3月期の売上高は53億31百万円、経常利益4億20百万円、当期純利益3億3百万円と、それぞれグリーンシート銘柄エマージング区分67銘柄の中で最大。

グリーンシートは日本証券業協会の未上場企業向け証券市場制度。JASDAQが証券取引所に転換することにより、日本における新たな店頭市場として整備が進んでいる。銘柄区分はエマージング、フェニックス、リージョナル及び投信SPCの4区分。10月20日現在の全銘柄数は93銘柄。このうち成長志向企業・上場志向企業向け銘柄区分のエマージング銘柄は67銘柄となっている。丸美はエマージング銘柄の新規指定銘柄としては今年度14社目の銘柄指定。

日本証券業協会では、10月下旬よりグリーンシート制度改革に関するワーキングを開催。現在、銘柄ごとに届出を行う取扱証券会社のみで投資勧誘を認めてきた制度を見直し、流通市場売買の勧誘については全証券会社に取扱を認め、証券市場としての機能強化を図ることを検討している。市場機能としては平成10年証券取引法改正以前の店頭市場と同等の制度となり、実質的な店頭市場として、今後、今回のように比較的規模の大きな中堅企業が株式公開して資金を調達する場としても利用が進みそうだ。

#### <添付資料>

- 1 [丸美の概要](#)
- 2 [グリーンシートの概要](#)

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 丸 美  
住所:福岡市中央区大名2-4-5  
電話:092-734-3366  
担当:社長室長 萱嶋

ディー・ブレイン証券株式会社  
住所:東京都中央区日本橋茅場町1-9-2  
電話:03-5645-8841 / FAX:03-5645-8811  
担当:取締役企画総務部長 高沖文人  
e-mail: [takaoki@d-brain.co.jp](mailto:takaoki@d-brain.co.jp)